

◆台風10号に関する報告

9月4日に災害対策本部を設置、7日の12時に本部を解散しました。

被害状況は暴風による倒木が14件、ビニールハウスの被害が5件、町道の路側決壊等が1件です。町民バスの運行は7日に立川線が途中での折り返し運転、西峰線は国道の通行止めで運



台風10号による倒木

休しました。保育所、学校は7日に小・中学校が休校、保育所は登園自粛措置を執りました。

また町内でピーク時に1,300戸が停電しました。川口南地区では一部斜面が崩壊し、土砂が水路に流出しましたが、浸水等の被害はありませんでした。

主な質疑

■第495回臨時会

旧大豊町役場庁舎解体工事請負契約について

▼前野由和議員

工事に関して粉塵、騒音、安全対策を徹底してほしい。住民の関心は壊した後どうなるのかであり、いつ建て替えるのか、見通しを聞きたい。

▼岩崎憲郎町長

現時点において、新庁舎の建設計画については、説明できるだけの内容が整っていない。

▼前野由和議員

町長の任期が終わるが、建て替えを申し送りするのか、新たな状況の中で新たな選択が起きるのか、今の時点での答弁を。

▼岩崎憲郎町長

任期に関わりなく、公共施設の整備について、計画的に実施すべき事項があり優先順位を付け取り組んでいる。めどが立った時点で検討するのが良いと考えている。

▼佐藤徳治議員

旧庁舎を取り壊す際に、初代村長の肖像物等の取り扱い、どう考えているのか。

▼下村賢彦総務課長



銅像と碑については、仮庁舎の方に移設する予定で検討している。

▼佐藤徳治議員

緊急避難的に移すのではなく、正式に設置するということか。

町有財産の取得について

▼藤丸高德議員

非常用電源装置5台分の出力は、本庁舎の必要電力量を賄えるのか。

▼下村賢彦総務課長

庁舎全体の電源は賄えない。非常時に窓口業務を1カ所で行うことを想定して、業務を行えるだけのコンピュータ、防災無線等を稼働できる出力を賄える装置となっている。

▼小川智也議員

随意契約となった説明を。

▼下村賢彦総務課長

この非常用電源装置は、簡易型の分電盤の停電時切替システムを導入するもので、県内で1社のみの取り扱いとなっているためである。

■第496回定例会

令和2年度一般会計

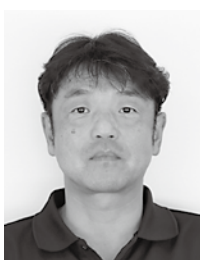
予算（第4回）

▼三谷よし恵議員

民泊受入家庭感染症対策体制整備助成金は1件10万円の助成と説明を受けたが、マスク、消毒液等町が一括購入して配布するのか。

▼前田典彦

プロジェクト推進室長



民泊家庭に10万円助成するもので、購入して支給するものではない。

▼藤丸高德議員

7月豪雨で被災した永洲と穴内の町道は、いつ頃復旧するのか。

▼中澤巨産業建設課長

災害査定の手定が10月19

日の週なので、査定が終わってからの復旧となる。

▼前野由和議員

昨年度に梶ヶ森の昆虫、動植物を調査して成果物を作成されていた。観光客等誘致促進委託料で成果物を元にパンフレットを作成し、どう活用していくのか。

▼前田典彦

プロジェクト推進室長 山荘梶ヶ森の誘客促進、県立自然公園の有効活用を計画している。

令和2年度大豊町介護保険特別会計補正

予算（第2回）

▼三谷よし恵議員

地域支援事業費の役務費は、成年後見人制度の町長申し立て費用か。

▼大石雅夫住民課長



▼中澤巨産業建設課長

詳細な情報を提供してもらい、水圧の調査等を実施して原因を調査し、対応したい。

町道浦ノ谷線道路災害復旧工事請負契約について

町道浦ノ谷線道路災害復旧工事請負契約について

▼前野由和議員

この工事が終われば高知県側県境まで通行可能になるのか。また徳島県側の状況が分かれば説明を。

▼下村賢彦総務課長

正式ではなく、仮設という形で移設する予定である。

岩原駅前地区簡易給水施設整備工事請負契約について

▼前野由和議員

豪雨で何力所かの取水施設が被災し、給水が停止している。水が少ない時に取水工事をしているので、増水した状況が加味されていない。今後は状況を分かっている地元の声を聞き、増水時を考慮した設計をしてほしい。

▼中澤巨産業建設課長



今後検討する。

況が分かれば説明を。

▼中澤巨産業建設課長

工事終了後は県境まで通行が可能となる。徳島県側は順次災害復旧工事を進めていると聞いているが、完全復旧との情報はないので確認する。

人事

教育委員会教育委員の任命（賛成・全員）



住所 大豊町川口2050番地49
氏名 松高俊二